

WES 0011 : 1996

WES

マイクロ接合用語

Micro Joining Terms

WES 0011 : 1996

平成 8 年 8 月 1 日 制定

社団法人 日本溶接協会

The Japan Welding Engineering Society

WES 0011 (マイクロ接合用語)

原案作成委員会 構成表

	氏 名	所 属
(委員長)	藤 田 譲	社団法人日本溶接協会 会長
(副委員長)	仲 田 周 次	大阪大学 工学部 生産加工工学科
(委員)	永 松 荘 一	通商産業省 機械情報産業局 電子機器課
	大 島 清 治	通商産業省 工業技術院 材料規格課
	中 村 治 方	財団法人発電設備技術検査協会
	砂 田 良 平	宇宙開発事業団 信頼性管理部
	恩 沢 忠 男	東京工業大学 工学部 機械知能システム学科
	小 林 紘二郎	大阪大学 工学部 生産加工工学科
	大石橋 宏 次	財団法人鉄道総合技術研究所 共通技術研究部
	村 上 陽 一	社団法人日本電機工業会 技術部
	山 澤 穰	社団法人日本電子機械工業会 電子機器部
	栗 原 正 英	社団法人日本プリント回路工業会 技術部
	窪 田 規	社団法人ハイブリットマイクロエレクトロニクス協会 顧問
(事務局)	白 倉 俊 哉	社団法人日本溶接協会

協会規格を他書へ転載する場合のご注意

本規格の内容の一部又は全部を他書に転載する場合には、当協会の許諾を得るか、又は本規格からの転載であることを明示してください。このような処置がとられないと、著作権及び出版権の侵害となります。

制定年月日 : 平成8年8月1日

原案作成委員会 : 社団法人日本溶接協会 マイクロソルダリング技術認定・検定委員会

審議委員会 : 日本溶接協会 規格委員会 (委員長: 堀川浩甫)

この規格についてのご意見又はご質問は、社団法人日本溶接協会業務部 (〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-11 産報佐久間ビル9階) にご連絡ください。

日本溶接協会規格
マイクロ接合用語
Micro joining Terms

1. **適用範囲** この規格は、マイクロ接合関係で、術語として用いる主な用語と、その定義について規定する。

備考 この規格の引用規格を、次に示す。

JIS Z 3001 溶接用語

JIS Z 5610 集積回路用語

JIS C 5603 プリント回路板用語

2. **分類** 用語は、次のとおり分類する。

- (1) 一般
- (2) 接合方法
- (3) 接合材料
- (4) 接合機器
- (5) 接合現象
- (6) 施工
- (7) 接合不良
- (8) 評価・試験

3. **番号、用語及び定義** 番号、用語及び定義は、次のとおりとする。

なお、対応英語は参考として示す。

(1) 一般

番号	用語	定義	対応英語(参考)
101	マイクロ接合	接合対象が微小・微細であるため、溶解量、拡散厚さ、変形量、表面張力などの接合性、接合品質に及ぼす影響が大きく、特に寸法効果を考慮する必要のある部位に適用される接合方法の総称。備考 JIS Z 3001 参照	micro joining
102	実装 (アセンブリ)	電子部品等をプリント配線板上に配置、固定、接続すること。	assembly
103	ソルダビリティ (はんだ付性)	はんだ付の作業性及びはんだ付部の健全性を判定する尺度。	solderability
104	ぬれ	固体面に液体が広がる現象。ぬれかよい場合は両者の間の接触角が小さく、固体面に液体が広がる。備考 JIS Z 3001 参照	wetting